

小学校 算数A 2(2) 正答率 57.4%

指導のねらい

割合が1より小さい場合でも、比較量の求め方が(基準量) × (割合) になることを理解できるようにする。

課題の見られた問題の概要と結果

割合が1より小さい場合でも、比較量の求め方が(基準量) × (割合) になることの理解に課題があり、「 $80 \div 0.4$ 」の誤答の式を選択した児童が約30%いる。

学習指導要領における領域・内容

〔第5学年〕 A 数と計算

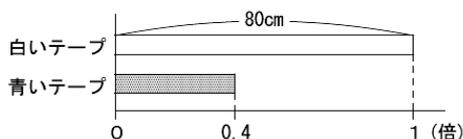
(3) 小数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらを用いることができるようにする。

ア 乗数や除数が整数である場合の計算の考え方を基にして、乗数や除数が小数である場合の乗法及び除法の意味について理解すること。

授業アイデア例

1 問題の場面を図に表させ、数量の関係(基準量, 比較量, 割合)をとらえさせる。

- ・図を読み取り、基準量と比較量の間を的確にとらえさせる。



- ・青いテープは白いテープより短い。
- ・白いテープの長さを1とすると、青いテープは0.4に当たる長さになる。
- ・青いテープは0.4に当たる長さなので、白いテープの半分の長さ(40cm)より短い。

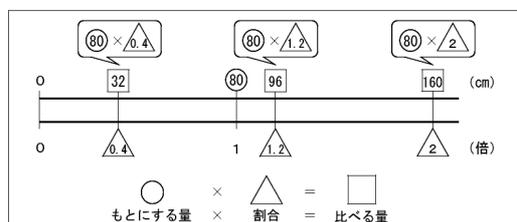


- ・○や△を用いて数量の関係を式や図に表させ、倍の関係を的確にとらえさせる。



青いテープの長さは、白いテープより短いので、ひき算をすればいいですか、それともわり算をすればいいですか。

整数倍のときの学習を思い出すと、整数の場合で成り立つことは小数の場合でも成り立つので、図のようになり、「 80×0.4 」の計算になると思います。



2 1より小さい数をかけると、積は被乗数より小さくなることを理解させる。



かけ算をすると、積はいつもかけられる数よりも大きくなりますよね。

いいえ、違います。かけ算をすると増えるようなイメージがありますが、今回のように1より小さい数をかけると、かけられる数は、小さくなります。

